

-----6月26日-----

2017年

※ 今週のアウトルック (6/26~6/30)

先週は非常に小動きな状況が続きました。

各通貨ペアとも、材料不足的な要素が強いように思います。

今週も特に大きなイベント的なものもなく、予想外の統計データなどが出てこなければ、小動きな展開が続く可能性が強いように思います。

先週のドル円は、月曜日こそ112円付近のレジスタンスをブレイクしようとする動きがあったものの、その後は111円台の狭いレンジでの動きとなりました。

今週も112円付近のレジスタンスをブレイクしようとする動きが出てくる可能性はありますが、ブレイクできる可能性は少ないように思います。

逆に111円以下に向かう可能性は五分五分ではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは110円から112円です。

ユーロ円は先週、125円付近のレジスタンスを破ろうとする動きも出てきましたが、なかなか破ることができず、123円後半から124円後半の狭い動きとなりました。

今週も再び125円から126円付近のレジスタンスを破ろうとする動きが出てきそうですが、破れない場合には、一度123円付近まで後退する可能性もありそうです。

ユーロ円の予想レンジは122円から126円です。

ポンド円はやや方向感が定まらない状況となっています。

今週143円付近のレジスタンスを超えられない場合には、139円以下を目指そうとする動きが出てくる可能性はありそうです。

ポンド円の予想レンジは139円から144円です。

今週も全般的には小動きな展開となりそうですが、突発的な出来事を材料不足から材料視してしまう場合もあるので、政治的な動きにも注意が必要のように思います。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。